



9月18日 絵本作家サトシン 絵本読みまショー開催

歌と音楽に乗せて物語が走り出す

東小学校(加藤正一^{しょういち}校長)の食堂ホールで絵本作家サトシンさんによる、歌と音楽を交えた絵本の読み聞かせが開催されました。

サトシンさんによる気持ちのこもった読み聞かせが始まると、参加者から自然と掛け声や手拍子が起こり、会場は盛り上がりを見せました。サトシンさんと一緒に読み聞かせを行った栗原悠人^{ゆうと}さん(6年生)は「最初、人前で読み聞かせをするのが恥ずかしかったけど、自分なりに絵本のキャラクターになりきって楽しめました」と話しました。



サトシンさんによる読み聞かせショー



質問に元気よく手を上げる児童たち



サトシンさんと一緒に読み聞かせ



即興で自作の物語を披露する児童たち



「GFEST.2025」グッズタオルの寄贈 群馬を盛り上げ、魅力ある街へ

Gメッセ群馬で11月22日(土)、23日(日)の2日間に渡って開催される群馬最大級の音楽フェス「GFEST.2025(GFEST.実行委員会主催)」の実行委員長である主催者の諸田翼^{つばさ}さん(森下中出身)が村内の保育園、小中学校、福祉施設におよそ800枚のグッズタオルを寄贈していただきました。

諸田さんは「群馬を盛り上げようと立ち上げたGFEST.が今年で3年目を迎えました。年々、訪れる人も増えており、お世話になっている昭和村の皆さんへの恩返しもかねて送らせていただきます」と話しました。



小野教育長とグッズタオル広げる諸田さん(左)



9月18日 敬老祝い金 長寿を祝う

村内の80歳以上の方714人に長寿を祝い、地域の民生委員を通じて敬老祝い金を贈りました。また、95歳以上になられた方58人には、高橋村長、新木社会福祉協議会長がそれぞれ自宅などを訪問。祝い金などを直接手渡しました。

今年で100歳を迎えた武井きくさん(追分)には慶祝状と銀杯を手渡し、長寿を祝いました。武井さんに長寿の秘訣を伺うと「好き嫌いせずになんでもよく食べる」と食事の大切さを教えてくれました。



高橋村長から慶祝状を受け取る武井さん(左)

9月7日 第49回壮年ソフトボール大会 ソフトボールに汗を流す

村スポーツ協会(保坂秀登^{ひでと}会長)主催による、第49回壮年ソフトボール大会が総合運動公園野球場で行われました。

雲一つない青空の下、森下、糸井、大河原、川額の4チームが出場し、およそ80名が参加。4チームがトーナメント方式により試合を行い、それぞれ白熱した試合を繰り広げました。

大会結果▶ 優勝：糸井、準優勝：川額、第3位：森下、第4位：大河原



熱戦を繰り広げる参加者たち

10月6日 宮内農園でぶどう狩り 大きなぶどうを手に満面の笑み

第二保育園の園児たちは宮内農園(宮内勝吾^{しょうご}さん)でぶどう狩りを行いました。

宮内さんの手により育てられ、大きく実ったぶどうを宮内さんのご厚意により、ぶどう狩り体験をさせてもらっています。

園児たちは、大きく育った美味しそうなぶどうを見つけると、うれしそうに収穫を行います。自分の手で収穫したぶどうをお土産にもらい、満面の笑みを浮かべていました。



ぶどう棚の中で記念撮影

9月18日・19日 中継送水訓練 迅速な消火活動に向け再確認

村消防団(横坂晃^{あきら}団長)は利根沼田広域中央消防署および温井自動車工業(株)の指導のもと、総合運動公園北側駐車場で中継送水訓練を行いました。

この訓練は、火元から水利が離れている場合でも迅速に消火活動を行うため、複数のポンプ車や小型ポンプで水利を中継し、離れた火元への送水方法を確認しています。訓練を終え、横坂団長は「本日の訓練を通じて得た経験と教訓を、今後の災害対応にしっかりと生かしていただきたい」と挨拶をしました。



新型ポンプ車を使い訓練する村消防団員

8月21日 通学路における合同点検 子どもたちが安心して通学できる道に

昭和村通学路安全推進会議(小野和好^{かずよし}会長)は、村内小中学校から集約した通学路の危険箇所について、沼田警察署や沼田土木事務所の立会いのもと、共同による現地確認を実施しました。

この日、危険箇所として集められた中から12地点を会議参加者18名で訪れ、通学路上の危険箇所を実際に確認しました。

利用者の安全を確保するため、今後の安全対策に向け、話し合いを行いました。



関係者によって行われた現地確認(川額ローソン付近)